

(別紙4(2))

事業所名：グループホーム やすらぎホーム鴨方

目標達成計画

作成日：令和 5 年 12 月 25 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------------|-----------------------------|--------------------------|---|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 1 (1) | 経営理念を浸透できるように工夫されては如何でしょうか。 | 法人として統一した理念を決め、全職員へ通達する。 | R6.3までにリーダー会議を通じて理念を決める。(できるだけ覚えやすい理念にする) | 6ヶ月 |
| 2 | 35 (13) | 災害対策を工夫されては如何でしょうか。 | ・BCPを作成する。 ・備蓄品の充実。 | ・BCPはR6.3月までに完成させ、次年度からは訓練を行い、BCPの部を図る。 ・備蓄品はグループ内の他施設の状況を聞き、食料や水については業者より見積もりを取る。 ・その他不足分備蓄品の調達。 | 6ヶ月 |
| 3 | | | | | ヶ月 |
| 4 | | | | | ヶ月 |
| 5 | | | | | ヶ月 |

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。